



Beethoven Symphony No.9 in Shimane

第32回県民手づくり  
「第九」コンサート in 島根

2023年  
12月10日(日)開演:午後2時 島根県民会館 大ホール

■主催/島根第九をうたう会 ■共催/島根県文化団体連合会・(公財)しまね文化振興財団・島根県民会館 ■協賛/島根日産自動車株



# 薄紫の山脈

鳥根県民の歌

作詞 米山 治  
作曲 古関 裕而

Moderato 明るく

うすむらさきの やまなみ は  
はるか きぼうの くもをよび  
いそかぜきよき ろくじゅうり  
みどりの うみに はるたてば  
おきの しまやまゆめのごとあ  
あうるわしのわがしまね

一、薄紫の山脈は  
はるか希望の 雲を呼び  
磯風清き 六十里  
みどりの海に 春たてば  
おきの島山 夢のごと  
あうるわしの わが島根

二、山に幸あり 山を踏め  
海に幸あり 波に乗れ  
玉なす汗を 陽にあびて  
働くところ 日本  
行手かやく 光あり  
あ、ゆたかなる わが島根

三、香りゆかしき 伝説の  
み国譲りの 往古より  
こゝろ一つに むつびあう  
九十萬の 県民の  
平和の歌は 今ぞ湧く  
あ、やすらげき わが島根

## ごあいさつ



「鳥根第九をうたう会」会長  
小林 淳一

本日は、「第32回県民手づくり第九コンサートin鳥根」にご来場いただき誠にありがとうございます。

今回も、多くの方々のご協力とご出演をいただき、盛大にコンサートが開催できますことを心からお礼申し上げます。

本日の第一部では、「コール・ポラリス」の皆様の歌声をお楽しみいただきます。

「コール・ポラリス」の皆様は、本年度の鳥根県合唱コンクール(一般部門・混声合唱の部)で金賞を受賞され、様々な活動を展開されています。

第二部の「第九」の指揮者は、国内外でご活躍の松江市出身の伊藤 翔さん、そしてソリストには伊藤智子さん、錦織まりあさん、勝部俊一郎さん、秦慎ノ介さん、4名の素晴らしい声楽家をお迎えいたしました。

オーケストラ・合唱ともに5月から練習を重ね、本日を迎えました。

「すべての人々は歓喜のもとで兄弟となる」と、オーケストラと合唱が一体となって歌い上げていただきます。

すべての人が自分らしく生き、お互いに認め合い、支え合うことの素晴らしさを躍動感をもって、感動的に音楽として表現されたものが「第九」だと私は思っています。

ご来場の皆様にはご堪能いただけるものと思います。

本日の公演に向けご尽力いただきました関係の皆様と、ご出演の皆様から感謝申し上げます。



# Profile



©K.Miura

指揮者 **伊藤 翔**

Itoh Sho

中学校まで島根県松江市で過ごす。桐朋学園高等学校音楽科及び桐朋学園大学指揮科卒業。ローム音楽財団の奨学金を得てウィーン国立音楽大学へ留学。

指揮を秋山和慶、小澤征爾、黒岩英臣、E・アチェル、湯浅勇治、K・マズアの各氏に師事。

第5回ルトスワフスキ国際指揮者コンクール第2位。第1回ニーノ・ロータ国際指揮者コンクール第1位、及びオーケストラ賞を受賞。第26回エネルギー音楽賞受賞。

これまでに大阪フィル、大阪響、神奈川フィル、九州響、京都市響、群馬響、新日本フィル、仙台フィル、都響、中部フィル、東京シティ・フィル、東京フィル、東響、名古屋フィル、日本センチュリー響、日本フィル、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、広島響、山形響等に客演。海外では、ジェシヨフ・フィルハーモニー管弦楽団やアブルツェ交響楽団への客演が好評を博す。

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員、神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者、東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンスを歴任。

また合唱指揮者として2017、2018年NHK交響楽団の公演を成功に導いた。2023年4月より東邦音楽大学非常勤講師。



Itoh Tomoko

## ソプラノ 伊藤 智子

島根県松江市在住。くらしき作陽大学音楽学部音楽学科声楽専修卒業。松江歌族の会に所属。出雲楽友協会会員。

声楽を仁志田正人、田中誠、野津美和子、妻屋秀和、川西悠紀に師事。

2011年松江市開府400年記念創作オペラ「虹の大橋」合唱で参加。2012年第2回島根県新人演奏会出演。2013年、2015年松江歌族の会演奏会出演。2017年松江クラシックス音楽祭に合唱で参加しドイツの演奏旅行にも参加。2018年ソプラノデュオ「からそぶ」を結成し、2018年と2019年からからそぶコンサート(自主公演)を開催。2019年雲南ラメール主催の熱響UNNANプレミアム公演にてオペラ「森は生きている」娘役で出演。それをきっかけに雲南ラメール主催の熱響UNNANの演奏会等に出演するようになる。

2022年からは雲南ラメールミュージカルスクールの歌唱指導にあたっている。



Nishikori Maria

## アルト 錦織 まりあ

愛知県立芸術大学音楽学部声楽学科首席卒業、桑原賞受賞。同校主催卒業演奏会及び読売新人演奏会に出演。

ウィーン国際音楽ゼミナール、マインツ音楽ゼミナール、ライブツイヒ音楽ゼミナール他、ヨーロッパ各地でマスタークラスを受講しディプロマ取得。ドヴォルジャーク国際声楽コンクール入選。

愛知県立芸術大学推薦でSMBCコンサートに出演。

ドイツ、オーストリア、ポーランド、イタリアの歌劇場や教会などで演奏する他、現在は東京を中心に活動している。これまでにドイツリート、フランス歌曲、またベートーヴェン「第九」、バッハカンタータ、モーツァルト「レクイエム」「雀のミサ」、ハイドン「ネルソンミサ」など宗教曲のソリスト、オペラにおいては、「カルメン」のカルメン、「サムソンとデリラ」のデリラ、「こうもり」のオルロフスキー公爵、「ヘンゼルとグレーテル」のヘンゼル・魔女、「あまんじゃくとうりこひめ」のぼっさ、など務める。

これまでに、故藤井文子、神田詩朗、エヴァ・ブラホヴァー、カラン・アームストロング、故森明彦、故永田峰雄各氏に師事。



Katsube Syunichiro

## テノール 勝部 俊一郎

松江市出身。島根大学教育学部特別教科(音楽)過程卒業。声楽を故森山俊雄、故三原重行の各氏に師事。

大学在学中からオペラ、ミュージカルの演奏に取組み、多くの演奏会に出演してきた。近年では島根大学声専合唱団やしまね県民手作り「第九」コンサートなどのテノールソロを務めている。また合唱指導者として、高校生の合唱部の指導はもとより、おかあさんコーラスや少年少女合唱団の指導、地域の小、中学校へのクラス合唱指導など、幅広く携わっている。

平成30年度島根県児童生徒学芸顕彰、令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰をそれぞれ受賞。また、島根県合唱連盟コンクール部長を務めている。現在、島根県立大社高等学校教諭。



Hata Shinnosuke

## バス 秦 慎ノ介

出雲市出身。県立大社高等学校を経て作陽短期大学音楽科声楽専攻、くらしき作陽大学音楽学部指揮専修卒業。声楽を故・森山俊雄、蓮井求道、ピアノを日高七重、代香織、指揮を中井章徳、志賀保隆、大山平一郎の各氏に師事。

大学在学中より『椿姫』、『カヴァレリア・ルスティカーナ』、『ドン・ジョヴァンニ』、『愛の妙薬』といったオペラ公演に出演し研鑽を積む。2017年には、イタリアのトリエステ・ヴェルディ歌劇場にて『ジャンニ・スキッキ』ベット役でイタリアデビュー。2019年にもシチリア島タオルミーナ・ギリシャ劇場にて『カルメン』タンカイロ役で出演している。直近では、2022年5月北九州シティオペラ公演『ラ・ボエム』シヨナール役、2023年9月『蝶々夫人』ハイライト公演にシャープレス役で出演している。

「島根県民手づくり第九コンサート」には、第15回(2006)、第18回(2009)に合唱で出演。福岡県在住。



# Program

## 第1部 Chor Polaris

### Alleluia

作曲:横山智昭

無伴奏混声合唱のための「7つの子ども歌」より

あんたがたどこさ

わらべうた 編曲:信長貴富

無伴奏混声合唱による日本名歌集「ノスタルジア」より

故郷

作詩:高野辰之 作曲:岡野貞一 編曲:信長貴富

寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」より

かなしみ

作詩:寺山修司 作曲:信長貴富

世界のいちばん遠い土地へ

思い出すために

指揮者 鈴木 健太 藤井 涼 永海 航  
ピアニスト 原田 理紗子



鳥根県の中高合唱部OB・OGが中心となって2010年に結成された混声合唱団です。現在は、鳥根県出身者だけでなく、進学や就職で鳥根に来た人など、鳥根に縁のある歌い手が幅広く参加しており、それぞれの経験を持ち寄って交流できる場を目指して活動しています。団員は随時募集中ですので、お気軽に見学にお越しください。

結成以来、毎年3月にスプリングコンサートを開催するのみの活動でしたが、近年は県合唱祭やコンクールにも参加し、第58回中国合唱コンクール(大学ユース合唱の部)および第62回中国合唱コンクール(一般部門混声合唱の部)で金賞を受賞しました。

また、今年度はプラバまちなかコンサートに出演するなど、地域のイベントでの演奏活動にも積極的に取り組んでいます。

令和6年3月24日(日)に鳥根県民会館中ホールで「第12回スプリングコンサート」を開催予定です。ご来場、お待ちしております。

## 第2部 交響曲第9番ニ短調作品125「合唱付き」

Beethoven 作曲

### 曲目解説

ベートーヴェンの第九交響曲は、雄大壮麗な交響曲であり、古今独歩の傑作である。この曲の表題は、「シラーの歓喜頌歌による終末合唱を有する交響曲」として記されており、シラーの詩が第四楽章の合唱の歌詞に用いられていて、全曲の中心思想は、この「歓喜頌歌」に集中している。声楽(4人の独唱者と大合唱)が交響曲の中に使用されたのは、音楽史上これが最初である。しかし、西洋音楽の歴史をさかのぼるなら、音楽の主体は声楽にあったし、またバロック時代の音楽でも、シンフォニアといえは声楽・器楽一体化された音楽を意味していた。ベートーヴェンの音楽がバロック的音楽に深く根を下ろしていたことからすれば、交響曲の中に人声を導入することは簡単な作業ではなかったとしても、「第九」の総合音楽は、いわば必然的帰結であったといえる。



Ludwig van Beethoven

この曲が作られた時、ベートーヴェンが全く耳が聞こえなくなってしまい、無明の闇にたとえられるような音のない世界に投げ込まれていた。その苦難の中から朗らかに歓喜への頌歌を歌い上げ、「苦悩を経た歓喜」を永遠の音に表したのである。彼は真に芸術をもって人生の苦難を克服し、神聖化された人間の魂の詩をこの交響曲によって万世に轟かせたのである。

#### ■第一章

アレグロ・マ・ノン・トロppo、ウン・ボコ・マエストーソ  
(速く、ただし控え目に、そしてやや威厳をもって)  
ニ短調 2/4 拍子 ソナタ形式

冒頭の主題の提示は有名で、五度ずつ三回下降するモチーフをヴァイオリンが提示し、これを反復して次第に高潮していく。タターという短い音型が「第九」全体を支える核モチーフの役割を果たしているが、このモチーフが創生されてくるのは天地創造に対応するものといえよう。

#### ■第二章

モルト・ヴィヴァーチェ(極めて速く活発に)  
ニ短調 3/4 拍子 スケルツォ

主部は極度に昇華された純粋な生命的リズムの饗宴である。ティンパニーのオクターヴ奏法も活用されている。プレストのトリオでは、早くも終楽章の主題が変形された形で出され、終章の歓喜が至純な生命賛歌に拠り立つものであることを暗示する。

#### ■第三章

アダージョ・モルト・エ・カンタービレ(極めて遅く、かつ歌うように)  
変口長調 4/4 拍子

ベートーヴェンが書いたアダージョのうちでも、最も美しく崇高な曲のひとつである。この楽章の調和した美しさは、いわば夜空に輝く星辰の美、天体の調和の美、およびその調和を司る超越者の実在を感知し得るときに、完全にその美を開示することになるであろう。

#### ■第四章

プレスト(極めて速く)  
ニ短調 3/4 拍子

第一楽章の第一主題を変形させたファンファーレで始まり、これを否定するような形で、すぐ低弦のレシタティーヴォが出される。第三楽章までの彼岸的なものを否定的に高揚させつつ、より一層超越的・神的世界に自己を高めようとするところである。以下、第一、第二、第三楽章とこれまでの経過を回想しながら、これを否定的に、しかし止揚する形で扱いつつ曲は進み、やがて歓喜のテーマが提示される。

この楽章は、究極的にはこのテーマの引き出しと提示、およびここで出された歓喜のテーマによる変奏曲の形で構成されている。

冒頭バリトンが歌う「お、友よ、このような調べではなく、もっと快い喜びに満ちた調べを歌おう」の部分は、シラーの詩ではなく、ベートーヴェン自身が書き加えたものである。

歓喜の主題は、独唱、合唱、四重唱、また合唱と、次々に現れ、美しい歌詞とともに非常な感動を生み出していく。ひた押しに押し上がってきた力は白熱の頂点に達し、全管弦楽のあらゆる楽器は合唱と一体となり、声を限りに歓呼して豪宕無比のこの大曲は終わる。



## 対訳

### An die Freude (F.シラー原詩)

O Freunde, nicht diese Töne!  
Sondern laßt uns angenehmere anstimmen,  
und freudenvollere.

Freude, schöner Götterfunken,  
Tochter aus Elysium!  
Wir betreten feuertrunken,  
Himmlische, dein Heiligtum!  
Deine Zauber binden wieder,  
was die Mode streng geteilt,  
alle Menschen werden Brüder,  
wo dein sanfter Flügel weilt.

Wem der große Wurf gelungen,  
eines Freundes Freund zu sein,  
Wer ein holdes Weib errungen,  
mische seinen Jubel ein!  
Ja, wer auch nur eine Seele  
sein nennt auf dem Erdenrund!  
Und wer's nie gekonnt, der stehle  
weinend sich aus diesem Bund.

Freude trinken alle Wesen  
an den Brüsten der Natur,  
alle Guten, alle Bösen  
folgen ihrer Rosenspur,  
Küsse gab sie uns und Reben,  
einen Freund, geprüft im Tod,  
Wollust ward dem Wurm gegeben,  
und der Cherub steht vor Gott.

Froh, wie seine Sonnen fliegen  
durch des Himmels prächt'gen Plan,  
laufet, Brüder, eure Bahn,  
freudig, wie ein Held zum Siegen!

Seid umschlungen, Millionen!  
Diesen Kuß der ganzen Welt!  
Brüder! über'm Sternenzelt  
muß ein lieber Vater wohnen.

Ihr stürzt nieder, Millionen?  
Ahnest du den Schöpfer, Welt?  
Such'ihn über'm Sternenzelt!  
Über Sternen muß er wohnen.

### 歓喜の歌 詩 (小松雄一郎／訳)

おお、友よ、この調べではない!  
もっと快い、歓びにみちた調べを  
歌いはじめよう。  
(ベートーヴェンの自作)

歓喜、美しき神々の火花、  
楽園の乙女!  
われらみな火の酒に酔い  
天なる汝の聖殿に踏み入る!  
世の習わしは厳しくわけ隔つるも、  
汝が魔力が再び結びつける。  
汝が優しき羽交の下に憩わば、  
すべての人人は兄弟となる。

躍動する生命力をわがものとなし得た者は、  
ひとりの友の友とならん。  
ひとりの気高き女性をかち得た者は、  
和して歓呼の声を挙げよ!  
しかり、たとえ一つの魂とて  
この地上にて汝がものと名付けるを得んや  
そをかち得ざりし者は、  
ひそかに涙ながら、われらの集いより去れ。

生きとし生ける者は、歓喜を  
自然の乳房より飲む。  
善きも、悪きもおしなべて  
薔薇の径を辿る。  
それはまた、われらに接吻と葡萄の蔓と、  
死の試練を経た友をあたえた。  
虫けらにも快樂があたえられ、  
天使ケルビムは、神のみ前に立つ。

喜びよ、汝れたちの太陽が天空を駆るが如く、  
壮麗なる天の軌道をわたるが如く、  
駆けよ、兄弟よ、おんみらの軌道を、  
喜びにみち、勝利に進む英雄の如く

百万の人人よ、わが抱擁を受けよ  
この接吻を、全世界に!  
兄弟よ、星の天蓋の上に  
いとしき父はいません。

汝らひれ伏すや? 百万の人人よ、  
創造主を予感するや? 世界の人人よ、  
星の円蓋のかなたに、創造主を求めよう!  
星たちの上に、創造主は住みたまわん。

## 「第九」に寄せて

### 島根第九に参加して

毎年師走の頃になると聞こえて来る第九の曲を、いつ頃からでしょうか、暮れの楽しみに聞くようになりました。湧き上がるような力強い歌声には何度聞いても心惹かれて、私も歌えたらいいなと思ったものです。子供の頃から歌は大好きでした。歌好きな父はよく歌ってくれましたし、小学生の頃に、歌うことのおもしろさや楽しさを教えて下さった先生や、その後も歌う仲間との出会いなどを通して、小さいけれど今も歌のある暮らしをし

### 久し振りの第九コンサート

私が初めて第九コンサートに参加させてもらった頃は、楽譜を持って登壇していました。その後、暗譜とするよう指導されCDを繰り返し聞き何とか様になったように思います。また当時は歌うことが楽しくて、生意気にも数人の男性会員の方々と老人ホームや病院を訪問し、男声合唱の唱歌などを歌ったことを思い出しました。

その後、仕事が忙しかったりして休んでおりましたが、仕事や家族が落ち着き時間のゆとりができたとき

### 第九と私

今から31年前、第1回島根第九の演奏会が開催された年、私は島根から愛媛に嫁ぎ、慣れない環境の中、新しい生活に奮闘していました。そのうち育児も加わりますます多忙な毎日でしたが、子育てが少し落ち着いた頃、独身時代アマチュアオーケストラで楽しい経験をした事のあった私は、“1回でいいから島根第九に参加してみたいな”と思い始めました。

初めての第九は、難しさと心細さがあったものの皆さんと演奏でき嬉しさと感動がありました。その時の感動が忘れられず、もう一回ということで今回7年ぶり3度

### アルト 家塚 順子

ています。  
今回初めて参加して皆様と緒に歌わせて頂きます。最初の練習の日には、私に歌えるだろうか少し心が迷いましたが、私の娘たちからの応援?や、何よりも会の皆様の暖かい見守りと励ましのおで、ようやく歌えるようになりました。本当に「第九」に感謝です。皆様、よろしくお願ひいたします。

### バス 周藤 建三

頭に浮かんだのが第九でした。しかし、参加しても声が出るだろうか?長時間立っていることに耐えられるだろうか?心配は尽きませんでした。

とにかくまた参加してみようと前回から申し込みました。以前のように声は出なくなったと言っても、声を出すことは楽しく気持ちよいものでした。

来年も歌おう。最後のゲーッテルフンケンまで歌い終えた時の感動はなんともいえないものがあります。来年も健康で歌えることを願っています。

### Viola 野住 桂子

目の参加です。

第九は難しい曲ですが、曲の流れの中で弦楽器と管楽器が波のようにメロディーの掛け合いをしたり、第四楽章ではそれに合唱が加わり壮大な音楽になっていくところがたまたま好きです。

今回、久しぶりのオーケストラという事で楽器の弾き方をもう一度基礎から練習しましたし、動画を見て勉強しました。少し自信がつかました。

今度いつ参加できるか分かりませんが、今日の演奏を精一杯楽しみたいです。

# 第九をうたう会

## Staff

- 役員**
- 名誉会長 古瀬 誠
  - 会長 小林 淳一
  - 副会長 青木 裕志 勝部 俊行
  - 顧問 新田 英夫 本田 勝己 長岡 慎 菅澤 弘和
  - 監事 植田 充弘 田立 善人

- 実行委員**
- 実行委員長 勝部 俊行
  - 実行副委員長 喜久里 誼 菊池喜代子
  - 事務局長 角 久夫

	部長	副部長	部員
総務部	小豆澤伸司	高見 浩史	大森 由華 有田ちあき 松崎 真理
演奏部	友田 雅夫	金子 健雄 近藤 瞬	(合唱) 石田 侑生 大隅 宏明 田邊 香子 下田 綾子 (オケ) 藤井 敬之
広報部	野々内さとみ	寺津 豪佐	野村 俊介 福間 裕子 小豆澤伸司(兼務) 多々納真吾
合唱指導部	森田 麗子	井上 大祐	勝部俊一郎 川西 悠紀 野津美和子 布野 浩志 古谷 孝子
伴奏部		代 香織	赤松 由佳 本常 恭子
オーケストラ指導部	水間 満		

## 私たちも第九を応援しています

松江市 大月 亮	松江市 大月 美香	松江市 大月 玲	松江市 大月 睦	松江市 勝部 恵介
松江市 勝部 愛子	出雲市 佐藤 幹雄	出雲市 佐藤 一恵	出雲市 竹村 守泰	出雲市 竹村真理子
松江市 友田 達也	松江市 友田千賀子	松江市 友田 遥香	松江市 友田 圭亮	いずもメイ・コール 本田 裕子
松江市 野々内 登	川崎市 設楽 夏子	松江市 金子 優子	出雲市 岩浅 宏志	出雲市 梶谷富美子
安来市 本田登志子	安来市 坪倉 誠	松江市 水沼千弥子	松江市 水沼 季也	松江市 山本勝太郎
松江市 小豆澤裕三子	広島市 小豆澤健司	松江市 小豆澤典子	土浦市 春木 茂男	松江市 春木 敏男
松江市 (株)福田屋	松江市 駒形 裕樹	松江市 ヘア- Houseオガワ	松江市 田口 修	松江市 中倉 敏広
雲南市 石田妃佐子	雲南市 石田 正吾	雲南市 石田 慎吾	雲南市 石田 真弓	東京都 高橋 一清
広島市 目次 彰人	西宮市 藤岡由紀子	大田市 竹田佐紀子	松江市 岡代 行生	松江市 岡代 和也
松江市 杉谷 正春	福山市 杉谷 翔	福山市 杉谷 愛	松江市 寺津 咲耶	松江市 寺津 源基
松江市 野村 雅子	名古屋市 野村 智之	新潟市 金子 文恵	市川市 平野 幸恵	松江市 角 清美
松江市 森田 緑	松江市 森田香寿美	松江市 森田 竜平	松江市 森田 廉人	松江市 森田 凜人
三田市 奥村 芳和	三田市 奥村美佳子	松江市 兼本 武子	松江市 山口 弘子	松江市 野元 康子
松江市 田淵 誠	松江市 田淵 典子	松江市 長澤 実玖	東京都 田淵 英史	東京都 田淵 響
まつえコールブルー 糸原 幸子	まつえコールブルー 神田 晴子	まつえコールブルー 園山 倫子	まつえコールブルー 福本いずみ	まつえコールブルー 三島 玉江
まつえコールブルー 角田 美保	まつえコールブルー 宮川桜紗子	まつえコールブルー 渡部 悦子	まつえコールブルー 安食 本子	まつえコールブルー 川下 春子
まつえコールブルー 杉原 真帆	まつえコールブルー 三木 靖子	まつえコールブルー 引野 京子	まつえコールブルー 佐藤 訓子	まつえコールブルー 中山ミチ子
まつえコールブルー 丹羽 咲子	まつえコールブルー 古澤 知子	松江市 須山 紘美	松江市 坂井 知子	ドイツ 中山 敬子
松江市 布野 修	島大附中21期会 古志 勝俊	島大附中21期会 桑原 弘道	島大附中21期会 今岡 健	島大附中21期会 新宮 広海
島大附中21期会 村竹美江子	島大附中21期会 小山 康子	島大附中21期会 久富 恒子	島大附中21期会 木幡 健悟	島大附中21期会 村上 浩二
島大附中21期会 神田 一男	島大附中21期会 売豆紀 修	島大附中21期会 井上 治夫	松江市 宮廻佳都子	松江市 油谷 千恵
松江市民合唱団 安松 崇徳	松江市民合唱団 野津 節子	松江市民合唱団 松崎 朋子	松江市民合唱団 寺本 郁子	大阪市 菊池 寿人

## 第33回(2024年)

### 県民手づくり『第九』コンサート in 島根

# 出演者募集!

さあ、一緒に  
感動のステージへ!

「第九」を一度は歌ってみたい方!感動のステージと一緒に創りましょう!  
練習はオーケストラ・コーラスともに5月から月1~2回の割合で行います。

結団式 2024年 5月 12日(日)県民会館大会議室

演奏会 2024年 12月 8日(日)島根県民会館大ホール



島根第九をうたう会 検索



コーラス

●ソプラノ

石原 悦子(奥出雲町)  
石橋かおり(松江市)  
大谷 和美(出雲市)  
大森 由華(松江市)  
内田 鋭子(松江市)  
小立 明美(松江市)  
勝部恵美子(松江市)  
金瀬 照子(京都市)  
狩野 麻実(松江市)  
紙谷 文子(松江市)  
神崎 ふみ(千葉市)  
黒田 寿子(出雲市)  
佐々木友里(出雲市)  
佐野 美保(出雲市)  
下田 綾子(松江市)  
城市 則子(松江市)  
高木ちひろ(松江市)  
武田千恵美(松江市)  
大東美希子(隠岐郡)  
辻 紀美香(横浜市)  
土江 聖美(松江市)  
梶 章子(松江市)  
永原 直子(松江市)  
柳楽美美枝(出雲市)  
野津美和子(松江市)  
藤川真由美(出雲市)  
増木 郁子(松江市)  
福井 潤子(松江市)  
山田 和子(東京都)  
持田佐千代(松江市)  
森屋 結(松江市)

●アルト

茜 芳子(大阪市)  
家塚 順子(松江市)  
伊藤 廣子(松江市)  
井戸原涼子(松江市)  
岩浅 昭子(出雲市)  
岡田三枝子(東京都)  
岡代 優子(松江市)  
小原 千似(松江市)  
尾庭 成子(益田市)  
神戸理恵子(松江市)  
菊池喜代子(松江市)  
杉谷美也子(松江市)  
杉原 一枝(安来市)  
角 いく子(安来市)  
角 八重子(松江市)  
田中佳預子(松江市)  
千葉 朋子(奥出雲町)  
寺田 富江(松江市)  
永井 桂子(松江市)  
永瀬 泰子(松江市)  
野津 新子(松江市)  
野々内さとみ(松江市)  
濱村ようこ(松江市)  
引野 由美(松江市)  
春木 宥子(松江市)  
布野 安子(松江市)  
古家 孝子(松江市)  
壬生 浩子(松江市)  
松浦 絹子(松江市)  
松本 裕美(松江市)  
峯崎 侖子(千葉市)  
宮川 澄江(東京都)  
目次 玲子(松江市)  
森田 麗子(松江市)

●テノール

安達 俊二(松江市)  
石田 侑生(雲南市)  
尾崎 浩一(松江市)  
小村 好弘(松江市)  
勝部 俊行(松江市)  
金子 健雄(松江市)  
川西 悠紀(松江市)  
久保 雅義(出雲市)  
佐々木幹法(安来市)  
鈴木 健太(京都市)  
高見 浩史(松江市)  
田部 高久(飯南町)  
田立 善人(松江市)  
土江 進大(松江市)  
野村 俊介(松江市)  
本田 貢久(出雲市)  
森脇 明美(安来市)  
八木 俊彰(松江市)  
山崎健太郎(松江市)

●バス

有馬 誉夫(松江市)  
石原 和仁(松江市)  
井上 大祐(松江市)  
大隈 宏明(松江市)  
梶谷 宗克(出雲市)  
川上 俊男(尼崎市)  
小池 優輝(松江市)  
古志 勝俊(松江市)  
白石 良憲(松江市)  
周藤 建三(松江市)  
菅澤 弘和(松江市)  
砂田 敏彰(雲南市)  
瀬崎 鶴夫(安来市)  
武永 淳(出雲市)  
田邊 勝志(松江市)  
辻原 忍(松江市)  
土江 功(出雲市)  
友田 雅夫(松江市)  
野津 雅博(松江市)  
細木 聖師(西宮市)  
森山 法龍(雲南市)  
吉岡 祐二(松江市)  
和田守 孝(出雲市)

オーケストラ

○コンサートマスター

●I st Violin

芦原 充(豊中市)  
小豆澤伸司(松江市)  
岩本いづみ(米子市)  
志賀 知恵(福山市)  
角 久夫(安来市)  
高橋 美穂(出雲市)  
坪倉はるな(安来市)  
坪倉美歌子(安来市)  
永見 信久(鳥取市)  
○鷲野 亜紀(安来市)

●II nd Violin

加藤 聡(松江市)  
小林 圭子(倉吉市)  
佐藤美和子(松江市)  
永瀬 徳子(出雲市)  
野津 清子(出雲市)  
原 洋子(安来市)  
藤下真理子(東京都)  
松浦 育子(安来市)  
牧野 花帆(松江市)  
森山 智子(出雲市)

●Viola

青戸 優(松江市)  
植田 充弘(出雲市)  
岡田 冬子(大田市)  
北山三枝子(岡山県鏡野町)  
並河 整(松江市)  
野住 桂子(西条市)  
益尾 恵美(広島市)

●V.Cello

井上 洋子(米子市)  
喜久里 誼(松江市)  
岸 忠明(出雲市)  
鈴木 正典(出雲市)  
西郡 至誠(松江市)  
福間 裕子(松江市)  
渡辺 留里(松江市)

●C.Bass

大畑 珠里(出雲市)  
岡崎由美子(松江市)  
貝原 史子(浜田市)  
鷓鴣 泉(松江市)  
富田 博稔(松江市)  
松本 昌大(米子市)  
村上 満志(佐倉市)

●Flute

伊藤 早苗(出雲市)  
金森紗弥香(鳥取市)  
園山 裕香(松江市)  
西郡 紋(松江市)

●Oboe

菅原 尚子(松江市)  
藤井 敬之(松江市)

●Clarinet

大畑美由紀(松江市)  
岩浅 寿珠(出雲市)  
水間 満(松江市)

●Fagott

五十嵐一浩(松江市)  
白瀬 愛美(浜田市)  
前之園省三(松江市)

●Horn

穂山 京子(米子市)  
穂山 純果(立川市)  
高橋 行仁(出雲市)  
籾 圭輔(米子市)

●Trumpet

近藤 瞬(安来市)  
鷲野 星夫(安来市)

●Trombone

伊藤 修(米子市)  
高橋 宗大(松江市)  
松本 悠(岡山市)

●Timpani

杉原 響平(出雲市)

●Cymbal

武部 良枝(米子市)

●B.Drum

山口 研一(米子市)

●Triangle

野口 智美(米子市)